

## 【岐阜高専】東海高等学校空手道選手権大会の競技結果について

岐阜高専(伊津野真一校長)は、11月13日(土)、20日(土)、21日(日)に静岡県武道館において第43回東海高等学校空手道選手権大会が開催され、団体形競技、団体組手競技、また個人形競技に電子制御工学科2年原田 聡一選手、環境都市工学科2年高木 善太選手、機械工学科1年灰塚 遥音選手、個人組手<-68kg>競技に環境都市工学科2年廣瀬 誠門選手が出場しました。

この結果、団体形競技において優勝(団体メンバー:原田選手、高木選手、灰塚選手、廣瀬選手)、個人形競技において原田 聡一選手が3位入賞し、2022年3月24日(木)~26日(土)に宮城県総合運動公園・グランディ21セキスイスーパーアリーナにおいて開催される JOC ジュニアオリンピックカップ 第41回全国高等学校空手道選抜大会への出場が決定しました。



左から:機械工学科1年 灰塚遥音選手  
山本邦彦監督(形)  
電子制御工学科2年 原田聡一選手  
環境都市工学科2年 高木善太選手  
環境都市工学科2年 廣瀬誠門選手



左から:飯田民夫教諭、電子制御工学科2年 原田聡一選手、環境都市工学科2年 廣瀬誠門選手、機械工学科1年 灰塚遥音選手、環境都市工学科2年 高木善太選手、吉村健一監督(組手)、杉原信司コーチ